

わかば西小  知れば知るほどあまがすき 
学校だより 平成29年1月10日 100 尼崎市立わかば西小学校
 1月号

新年 あけましておめでとうございます

子どもたちの元気な声と共に3学期が始まりました。新年あけましておめでとうございます。新しい年を迎え、気持ち新たに取り組むことは、こどもたちにとって、とても大切なことです。この3学期はとても短いですが、次の学年に進むため、まとめをしっかりする大切な学期です。特に6年生は、4月には中学生です。小学校の学習内容がしっかり身につけていないと、とても困ることになります。自分のできていること、できていないことをしっかり見つめ、ぜひ新年に「小学校最後の年の自分のめあて」を決めてみましょう。

新年を迎えて「1年の計は元旦にあり」

さて、今年の干支は「酉（とり）」です。「酉」というのは十二支の言い方です。「酉」の由来は「果実などが究極に熟した状態等」を表すとされ、この年は「商売繁盛」に繋がることを意味しているそうです。また、「物事が頂点まで達した」という意味もあり、習い事や学習したことで成果が得られる年であるとも言われています。そして、より実りのある区切りのつく年から「人生を考えるのに向いた年」とも言われています。





みなさんは、自分の将来について、考えてみたことはありますか。学校では「キャリア教育」を計画的に取り組み始めている所です。休みの日にぼうーっとしたり、疲れを取るためゆっくり身体を休めたりすることは必要です。でも、自由な時間がある時、何もせず、ただ、だらだらと過ごしていませんか。人は目先の目標がはっきりしていないと、うまく成長することができません。着実に、勉強や運動の力を伸ばしていける人は、「将来の自分の目標をしっかり持っている人」です。でも、なかなかやりたいものや、やりたい仕事が見つからない人もいます。そんな人はできるだけいろんな話を聞き、いろんな事を調べ、とりあえず仮の目標を持つてみるのも一つの方法です。学校に通っている時は、まわりの友だちや先生が、しないといけないことや目標を教えてください。酉（とり）年の今年「将来、何になりたい」「やってみたい仕事は」「自分の夢は」などについて、考えてみてはどうでしょう。

「1年の計は元旦にあり」ぜひ、この新年に「自分の成果が熟す」ことを目指して家族でいろんな話をしてみてください。


～自分で守ろう、自分のからだ～

インフルエンザで高い熱が出て、苦しむのはいやですね。昨年末あたりから、市内の小学校で学級閉鎖が出ており、尼崎でもインフルエンザの流行が心配される状況です。本校でも発熱等による欠席が増えております。学校では早寝早起き、手洗いとうがいの励行、マスクの着用を指導しています。ご家庭におかれましても、朝の健康観察をしっかりといただき、万一、体調が悪い場合は無理をせず、早めの診断を受けるなど、体調に留意して登校させていただきますようお願い致します。

1月の予定

- 1日(日) 元日 
- 2日(月) 振替休日
- 4日(水) 口座振替①
- 9日(月) 成人の日
- 10日(火) 3学期始業式 大掃除(1校時)
(12:00 下校)
- 11日(水) 委員会活動 代表委員会
給食開始
- 17日(火) オープンスクール(2~4校時)
「1.17は忘れない」地域防災訓練
(5・6校時)
- 18日(水) 書き初め展 口座振替②
学校保健委員会
(全校生 14:10 下校)
- 23日(月) 児童集会
- 24日(火) 5年社会見学 現金集金日
- 25日(水) クラブ活動(3年見学)
市なかよし作品展(~30日)
市書道展(~29日)
- 27日(金) 3年環境体験学習
- 30日(月) 朝会 

【2月の主な予定】

- 1日(水) 劇団四季観劇(6年)
市図工展(~5日)
- 3日(金) 地区バスケットボール大会(6年)
- 7日(火) 新1年生入学説明会
- 13日(月) 参観・懇談(4・5・6年)
- 14日(火) 参観・懇談(1・2・3年)
- 20日(月) 4年生以上5校時まで 

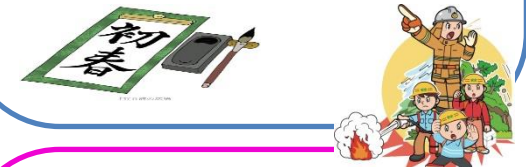
※毎週月曜日は定時退勤日となっています。
 ※わかば西小の学校HPをご覧ください。カラーでご覧いただけます。



兵庫の「食」について 給食委員会

書き初め展

元は、旧暦の1月2日に行われ吉書(きっしょ)、試筆(しひつ)、初硯(はつすずり)、筆始(ふではじめ)などと呼ばれたお正月ならではの慣わしですが、本校では1月17日(火)、子どもたちが書き初めに取り組んだ作品を教室前廊下に掲示しております。1・2年生は硬筆、3~6年生は毛筆に取り組みます。是非ご来校いただき鑑賞ください。



「1.17は忘れない」地域防災訓練

死者・行方不明者6,437名、負傷者43,792名を出した未曾有の阪神淡路大震災から間もなく22年が経ちます。各被災地域では、追悼行事と併せて地域ぐるみでの防災訓練が行われます。

今後30年以内に60~70%の確率で発生すると予測されている南海トラフを震源とする東南海地震に備えて、地震・大津波への防災意識を強く持つことは、命を守る上でとても大切なことです。

本校でも、「5校時授業中、地震が起こり運動場に避難する。その後津波がくることを想定し尼崎センタープールに避難する。」との想定で、児童も保護者の方と一緒に避難訓練を予定しております。地震・津波を止めることは出来ませんが、被害を最小限に留める「減災」は、意識・心がけ次第で十分可能です。命を守るこの訓練にオープンスクールと合わせ、是非多くの方のご参加を願っております。

尚、尼崎センタープール内は階段が多くありますので、この点ご注意ください。